

平成31年度

京都大学大学院経済学研究科

修士課程特別選抜学生募集要項

本学大学院の「修士課程」は大学院設置基準にいう修業年限2年の「博士課程前期」の課程であって、修士課程として取り扱われるものです。なお、授与される学位は、「修士（経済学）」です。

(趣旨)

経済学研究科では、学部4年生を対象とした特別選抜を平成30年度（2018年度）から導入しました。学部の成績が優秀で大学院での研究目的が明確な学生を選抜し、早期に研究指導を開始することを可能にするのが、この特別選抜の主な狙いです。本特別選抜は、京都大学経済学部在籍する学士・修士5年プログラム（短修制度）生を主な対象としていますが、京都大学の経済学部短修制度生以外の学生や他大学の学生の受験も可能です。

募集人員	若干名
------	-----

本研究科は、平成31年度（2019年度）以降の入学者を対象に修士課程を改組し、研究者養成プログラムと高度専門人材養成プログラムの二つに再編します。それぞれのプログラムの概要は以下の通りとなります。

研究者養成プログラム

博士後期課程への進学を前提に、研究者を養成することを主たる目的とするプログラムです。

授業履修と修士論文研究により、経済理論、応用経済学、社会経済学、経済史・思想史学、経営・会計学など、経済学と関連の諸領域における蓄積を継承し、研究に必須の基礎学力および分析能力を修得することを目標とします。基礎科目、専門科目ごとに定められた必要最低単位数以上を修得し、修士論文の審査に合格することが修士課程修了・学位授与の要件となります。修士論文研究は、入学後決定する指導教員による個別指導を受けながら行います。

博士後期課程への進学に際しては、修士課程の途中で実施される博士進学基準審査および修士論文審査に基づいて可否が決定されます。

なお、平成31年度修士課程入学者が博士後期課程に進学する平成33年度（2021年度）からは、博士後期課程においても、定められた授業科目（博士後期課程ワークショップなど）で必要最低単位数以上を修得していることが研究指導認定（学修認定）の要件に含まれることとなります。研究指導認定（学修認定）を受け、かつ博士論文の審査及び試験に合格することが博士学位授与の要件となります。

高度専門人材養成プログラム

経済学に基づく高度な専門知識を備え、国内外の社会の期待に応えられる高度専門職業人を養成することを主たる目的とするプログラムです。

本特別選抜の合格者は、特に届け出がない場合は「研究者養成プログラム」に所属しますが、「高度専門人材養成プログラム」を希望する者は、入学前に限り選択することができます（その場合は、平成31年1月10日（木）までに、合格通知に同封の届出書類を提出すること）。なお両プログラムの教育内容については、詳細が決定次第、経済学研究科のホームページに更新情報を掲載しますので、出願後も随時確認してください。

1. 出願資格 出願時において、日本の大学を平成31年3月に卒業見込の者。

2. 出願手続

(1) 入学検定料 30,000円

【出願時現在、日本国政府（文部科学省）から奨学金を受給し、平成31年4月以降も受給する留学生については、検定料を納付する必要はありません。ただし、在籍大学から発行された「国費留学生証明書」を提出してください。】

振込期間：平成30年5月28日（月）～平成30年6月5日（火）

【期限当日の収納印は有効です。期間外の取扱いはいたしません。】

(振込方法)

- ① 所定の振込依頼書のご依頼人欄（3カ所）に出願者の氏名等を記入し、金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局は除く。）の窓口を持参して、入学検定料を振り込んでください。ATM（現金自動預入支払機）やインターネット等での振り込みはしないでください。
 - ② 三井住友銀行の本・支店から振り込む場合の振込手数料は不要です。その他の金融機関から振り込む場合の振込手数料は出願者の負担となります。
 - ③ 振り込み後、「入学検定料振込金受付証明書」及び「入学検定料振込金（兼手数料）受取書」に収納印が押印されていることを確認して受け取り、「入学検定料振込金受付証明書」（左半分）を所定の「入学検定料振込金受付証明書貼付台紙」に貼付してください。「入学検定料振込金（兼手数料）受取書」（右半分・収入印紙貼付のもの）は、出願者で保管してください。
 - ④ 平成23年3月に発生した東日本大震災又は平成28年4月に発生した熊本地震による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。詳しくは、5月9日（水）までに経済学研究科教務掛まで問い合わせてください。
- (注) 海外の銀行からの振り込みはできません。

(2) 出願書類の所定様式について

経済学研究科ホームページの入試案内>大学院入試日程

<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduate/schedule/> よりダウンロードできます。

(4) の出願書類等の中で、所定様式があるものには※印をつけています。各自、A4サイズに印刷した用紙を出願書類として使用してください。

(3) 出願期間および書類の提出方法

出願者は、(4) の出願書類等を一括し、下記期間中に「書留郵便」にて郵送してください。

なお、窓口での受付は行いません。

① 出願期間

平成30年5月31日（木）から6月5日（火）午後5時まで（必着）

② 出願書類等の提出先

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科教務掛

- (注意) ① 出願書類等の不備なものは受理しません。
② 出願書類受付後、記入事項の変更は認めません。
③ 出願書類及び検定料はいかなる理由があっても返還しません。

(4) 出願書類等 (※所定様式)

① 入学願書・履歴書	※	所定様式に記入してください。
② 受験票・写真票	※	写真2枚(出願前3カ月以内に撮影した上半身脱帽正面向き)を、定められた枠内にのり付けしてください。
③ 成績証明書		出願資格となる大学の証明書で、出身大学長又は学部長が作成したものを原本で提出してください。(コピー不可)
④ 卒業見込証明書		
⑤ 学業評価書	※	所定様式に指導教員等大学教員1名が作成し、 <u>厳封</u> したもの。
⑥ 研究計画書(4部)	※	これまでの学習内容も含めて、所定様式に2,000字以上3,000字程度にまとめたもの。
⑦ TOEFL Examinee Score Report		<p>TOEFL Examinee Score Report の原本を提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年7月1日以降に受験した TOEFL 試験の成績を有効とします。 ・TOEFL iBT (Internet-based Test)、または TOEFL PBT (Paper-based Test) 試験のみを有効とします。 <p>TOEFL が実施する他の試験(団体試験である TOEFL ITP (Institutional Testing Program) など)は認められませんので、注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験から Examinee Score Report の到着が非常に遅れる場合もありますので、十分な時間的余裕を持って、TOEFL を受験してください。 ・提出後の Examinee Score Report の変更は認めません。また、書類に不正が認められた場合には合格を取り消します。 ・提出後の Examinee Score Report は、書類選考結果送付時に同封し返却します。
⑧ 入学検定料振込金受付証明書貼付台紙(国費留学生は不要)	※	所定様式(振込依頼書)を使用して金融機関で入学検定料を振り込み後、収納印が押印された「入学検定料振込金受付証明書」を指定の位置に貼付してください。「入学検定料振込金受付証明書」に収納印がないものは出願書類を受理しません。
⑨ 封筒(1部)(書類選考結果通知用)		定形封筒(長形3号:120mm×235mm)に日本国内の受信場所(住所)・郵便番号・氏名を明記し、362円切手(速達)を貼付してください。
⑩ あて名票(1枚)	※	所定様式に合格通知を受け取る日本国内の受信場所(住所)・郵便番号・氏名を明記してください。
⑪ 住民票(1部)(外国人留学生のみ提出)		現在、居住している市区町村で発行された住民票(国籍・在留資格・在留期間が記載されているもの)。

3. 試験日程等

書類選考および口述試験を実施します。

口述試験	月 日 (曜)	時 間	場 所
	7月5日 (木)	別途通知	法経東館 (予定)

- (1) まず、成績証明書、学業評価書、研究計画書、TOEFL iBT または TOEFL PBT の成績にもとづいて書類選考を実施します。書類選考の結果は、6月22日 (金) に、提出された封筒により出願者全員に発送します。
- (2) 書類選考通過者には、結果通知と共に、受験票および口述試験の案内を送付します。
口述試験は免除される場合があります。
- (3) 書類選考および口述試験の結果をもとに合格者を決定します。

※各選考結果についての照会には、一切応じられません。

4. 合格者発表

合格者の受験番号を、7月13日 (金) 午後3時に、
経済学研究科ホームページの入試案内 (<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>) に掲載します。

※合格者発表についての照会には、一切応じられません。

※合格者には、7月13日 (金) に郵便により合格通知を発送します。

5. 入学手続

合格者には、平成31年2月下旬に入学手続に関する詳細を通知します。

なお、入学料、授業料は以下のとおりです。

- (1) 入学料 282,000円 (予定)
- (2) 授業料 (前期分) 267,900円 [年額 535,800円] (予定)

※入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

6. 在籍調書等の提出

合格者は、大学院における研究指導の必要上、合格通知とともに送付する所定様式「在籍調書」を、平成31年1月10日 (木) までに経済学研究科教務掛に提出してください。

高度専門人材養成プログラムへの入学を希望者は、この在籍調書の提出時に、その旨を所定様式によって届け出てください。また、研究者養成プログラムへの入学希望者は、在籍調書と併せて研究計画書も提出してください (所定様式は合格通知に同封します)。

7. 京都大学大学院経済学研究科学修奨励金について

優秀な修士課程大学院生の学修を奨励することを目的とし、経済学研究科修士課程入学者のうち研究者養成プログラムに所属する本特別選抜入学試験の成績優秀者1名に学修奨励金を支給し、大学院生の就学を支援します。学修奨励金の詳細および申請方法については、合格者宛に別途通知します。

8. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

9. 注意事項

- (1) 書類等の氏名は、通称・略字などを使用しないでください（外国人留学生の場合は、住民票どおりに記載してください）。
- (2) 障害等があり受験上若しくは修学にあたって配慮を必要とする者は、出願に先立ち、経済学研究科教務掛へ申し出てください。
- (3) 外国からの出願者に対するビザ発給の代理申請や保証人の斡旋は一切行いませんので、ご自身で手配願います。
- (4) 募集要項および出願書類は、
経済学研究科ホームページ 入試案内>大学院入試日程
<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduate/schedule/> よりダウンロードして入手してください。
- (5) 不明な点は、経済学研究科教務掛に照会してください。

平成30年4月

京都大学大学院経済学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL(075)753-3493(教務掛)
<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>